



電話 0967-320881

発行 坂梨会
企画広報課

緩和ケア病棟「桃花水」2周年記念講演会 開催

講師

社団法人 熊本市医師会 熊本地域医療センター
総合診療部長・麻酔科部長 救急部長 田上正先生

9月3日、当院3階会議室にて緩和ケア病棟「桃花水」の開設2周年記念講演会が行われました。今回は熊本地域医療センターの田上正先生を講師にお迎えし、「緩和ケアが目指すもの」と題して講演いただきました。

講演では、がんとは？緩和ケアとは？という知識的なことから、患者様との関わりについてなど今まで経験されてこられたことを交えながらお話いただきました。「緩和ケア」と聞くともっと最近をイメージするところというイメージを持たれがちですが、在宅との関わりも重要であり、そのためには各医療機関や各サービスとの連携が必要不可欠であることも学ばせていただきました。

今回の講演には、阿蘇郡市内および菊



陽、そして五ヶ瀬や高千穂の医療・福祉関係者、約170名にご参加いただきました。講演会の最後の質疑応答では、医師や看護師などから多くの質問が寄せられていました。

この講演会の翌日に田上先生のブログ（パソコンで誰でも見ることの出来る日記）に当院での講演会について書いていただきましたので、抜粋して以下に掲載します。

がんの一般的知識、厚生労働省の統計からはじまり、がん対策基本法の解説、緩和ケアががんと診断された時から始まる事を強調した。良くならずに残りの人生が半年以下になった時やもっと時間が限られた時にどこで過ごしたいと思う人が多いのか、緩和ケア病棟の理念や入院中の生活そしてボランティアさんの働き、在宅ケア、看取り・などをお話した。約1時間の講演の後、参加者からの質問をお受けした。それぞれ大切なところを質問されるので、参加してください。皆さんの関心の高さを感じた。少なくとも5、6名以上の他施設の医師が参加されており、地域の病診連携をすすめたいと希望されている同病院の、きっかけになることを祈りたいと思う。

「たーさん徒然なるままに」

9月4日付

献血功労団体として 表彰を受けました

9月3日に阿蘇温泉病院が「献血運動推進全国大会」にて、献血功労団体として表彰を受けました。

今回の賞は献血活動が5年以上の団体に与えられるものです。当院では11年にわたり献血車の受け入れをしており、また多くの職員が献血に参加しています。時に病院は献血を必要とする場所でもありません。だからこそ少しでも協力したい、そういった思いでこれからも献血活動に携わっていききたいと思えます。



表彰を受ける
竹田理事長職務代行



阿蘇市長と共に



田上先生のブログのアドレス

<http://ta-sann.blogspot.com/>

～ぜひご覧ください～

〈学会参加報告〉

慢性期医療学会大阪大会

社会福祉士 岡 辰典

私は日本慢性期医療学会で療養病床からの退院について発表を行いました。相談員としてきちんとしたアプローチを行っていく必要性を再認識できました。慢性期医療の重要性や必要性を業務に生かしていこうと思えます。

精神保健福祉士 藤本大二

慢性期医療学会に参加し、今後さらに行政機関・地域・病院・施設との連携を密にしていかなないと単独での支援は厳しくなると感じました。今回の学会にて今後に参加して、生かしていけるものは生かしていこうと思いを新たにしました。

理学療法士 後藤秀二

学会発表にあたり、テーマ決め、データ収集など多くの時間を費やしましたが、有意義な学会となりました。また発表だけでなく他院の取り組みを知ることができました。この経験を患者様に還元していきたいと思えます。

学会会場にて

(右から)

藤本 大二

後藤 秀二

岡 辰典





父母眠る 菊池の里の 蟬しぐれ

歯科9月 休診日

毎週土曜日
9月20日(祝)
9月23日(祝)

9月20日(祝日)は 当院が当番病院です。

9月20日(祝日) および
9月23日(祝日)は
小児科も診療します。
(9:00~17:15まで受付)

知識あれこれ

「秋は感染症に注意！」

熊本県感染症動向調査週報より、最近報告の多い感染症をご紹介します。

◎ 感染性胃腸炎

どの年齢の子どももかかる病気ですが、ウイルス感染による乳幼児の下痢症が頻度の最も高い疾患です。

◎ 伝染性紅斑(りんご病)

4~5才の幼児を中心に好発する感染症で、頬がりんごのように赤くなり、微熱や風邪の症状が見られ、大人がかかる関節痛や関節炎をおこすこともあります。

◎ 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)

せきやくしゃみなどで感染し、腫れが引くまで感染力があります。

手洗いうがいの励行と人ごみを避けることが大切です。

今年も大盛況!

愛・ライフ内装 納涼祭

8月28日、愛・ライフ内装にて毎年恒例の納涼祭が行われました。お昼の部は利用者の方、夜の部は地域の方々や職員家族などを対象に盛大に開催しました。お昼の部では、利用者の皆さんが金魚すくいや射的など、童心に返られて楽しまれました。またステージではキッズダンスやフラダンスを披露していただきました。

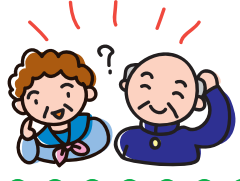
夜の部ではラムネの早飲み大会やひとつと踊りなど笑いの絶えないステージと豪華商品の当たるゲームが盛りだくさんで大変にぎわいました。



浴衣を着た職員がお出迎え 大盛り上がるの早飲み大会

敬老会のお知らせ

9月15日(水)
14:00~リハビリ室



楽しい出し物がいっぱいです♪ぜひお越しください。

この部署 この人

阿蘇温泉病院 病棟クラーク

医事課長補佐 上野 由紀子

病棟クラークとは、病棟で患者様の事務手続きのお手伝いをしたり、事務関連の業務や保険請求業務を行う職種です。現在当院では(美人揃いの)9名が頑張っています。

この職種は色々な部署と関わりあいますが業務を行うため大変なこともあるのですが、患者様や関連部署から「ありがとう」と感謝の言葉を頂いた時にもっと頑張ろうという気持ちになるそうです。今後の抱負を聞いたところ、患者様や病棟にとつてなくてはならない存在になれる様に笑顔を忘れず全員で頑張りたいと、話してくれました。



(上の段右から) 橋本 ひろみ 後藤 由里 石松 志穂 成瀬 まゆみ 草野 玉美 (下の段右から) 森本 亜佳音 市原 美和子 上野 由紀子 松永 いづみ

編集後記

今だに「猛暑」と言いますが、周りを見渡せば、稲穂が頭を垂れていたりトンボが飛んでいたりと、秋が少しずつ感じられるようになってきました。本当の秋までもう少しのようです。(広報課)